

# ギンナン栽培・防除暦（平成30年版）

生産履歴の記帳を進行いましましよ	月	旬	生育状況	管理作業	対象病虫害	基幹防除(防除方法)	補完防除及び注意事項
	1	上中下	休眠期	整枝・せん定 クスサン卵塊の捕殺	クスサン	耕種的防除	主幹や主枝の分岐点付近にあるクスサンの卵塊を捕殺する
	2	上中下					
	3	上中下		春肥施用			
	4	上中下	発芽期 開花期	台芽かき取り 除草 ※人工受粉	コウモリガ	除草を徹底する	※(粗花粉2,000倍液で人工授粉) コウモリガは下草を食害した後イチョウに移動するため、除草を徹底する
	5	上中下	生理落果期 果実肥大期	除草 摘果 ※らせん剥皮			※5月下旬～7月上旬にらせん剥皮する 直径8cm以上の主幹・主枝を1cm幅で1.5周程度らせん状に剥皮し、トップジンMペーストを塗布する
	6	上中下	新梢伸長停止期	夏肥施用	コウモリガ	スミチオン乳剤(収穫60日前まで) 100倍	0.3～3 ㍉/樹 (樹幹散布)
	7	上中下	↑ 硬核期 ↓				
	8	上中下	↑	早期収穫			※高圧洗浄剥皮機を活用して早期収穫出荷を行う
	9	上中下	↑ 収穫期 ↓	収穫・調整			・完熟果を収穫する ・果肉を取り除くために2～3日水に浸す
	10	上中下	↓	収穫・調整 秋肥施用			
	11	上中下	落葉期	堆肥施用			・牛ふん堆肥を10a当たり2t施用する ・酸度矯正が必要な場合は苦土石灰を施用する
12	上中下	休眠期	整枝・せん定	切り口及び傷口のゆ合促進	トップジンMペースト 原液 塗布	・樹冠内部に日光が当たるように内向枝や交差枝、下垂枝を除去する ・直径3cm以上の切り口に塗布する	

注)平成30年1月5日時点の登録内容に基づき記載

## 【農薬一覧】

農薬名	系統名	成分名	使用時期	方法	農薬使用回数(成分)	毒性	適用病虫害名
スミチオン乳剤	有機リン系殺虫剤	MEP	収穫60日前まで	樹幹散布	3回以内(3回以内)	普	コウモリガ
トップジンMペースト	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	チオファネートメチル	剪定整枝時	塗布	3回以内(3回以内)	普	切り口及び傷口のゆ合促進

## 【施肥基準例】

(10a当たり)

	窒素施肥量	現地での基準例
春肥 (3月上旬)	2.5kg	森林肥料 12.5kg
夏肥 (6月上旬)	2.5kg	森林肥料 12.5kg
秋肥 (10月下旬)	6.0kg	森林肥料 30.0kg
有機物の投入(11月下～12月上旬)		完熟牛ふん堆肥 2t

農薬登録内容が変更されている場合がありますので、農薬使用前には表示ラベルをしっかりと確認しましょう！

鹿児島県園芸振興協議会始良支部